

製造現場 デジタル化 推進人材 育成講座

DX成功事例から
現場カイゼンに役立つノウハウを習得！

近年、DX化・デジタル化に取り組む企業は
増加傾向にありますが、思うように進まない事例も多くあります。

品川区では製造現場のデジタル化について推進可能な
人材を育成する講座を開講します。

わかりやすく、実務に役立つカリキュラムとなっております。
ぜひご参加ください。

会場

品川区立品川産業支援交流施設SHIP 多目的ルーム
(品川区北品川 5-5-15 大崎ブライトコア 4 階)

受講対象者

品川区内中小製造業

(主な対象者)

社内で DX に取り組むことを推進したい方 例：経営層、生産技術担当者、総務部門 等

受講者定員

20名程度 ※1社から複数名のお申込も可能です。

締切

2024年8月13日(火) ※先着順

申し込み方法

下記からお申込みください。

<https://shinagawa-dx-digital.com/human-resource/>

主催：品川区 地域産業振興課 中小企業支援担当(経営支援担当) TEL:03-5498-6340

企画運営：株式会社キャンパスクリエイト(電気通信大学TLO) TEL:042-490-5728

受講料
無料



カリキュラム



プログラム担当事業者

株式会社船井総合研究所

中堅・中小企業を対象に専門コンサルタントを擁する日本最大級の経営コンサルティング会社。現場に密着し、経営者に寄り添った実践的コンサルティング活動は様々な業種・業界経営者から高い評価を得ている。

豊富な事例紹介と、ワークショップやグループディスカッションを交えた全4回の連続講座です。

1 中小企業のDXに必要な基本の「き」

日時 2024年9月4日(水) 13:30~15:45

ポイント 「製造業におけるDXとは何か？」から、DXに必要な要素や段階的なDXへの取り組み方法、進め方を学ぶとともに、DX推進におけるロードマップと、作成のポイントを学びます。

紹介事例の一例 それぞれ別なシステムで稼働していた6事業部門で横断的なDX化に取り組む製造業社の事例

講師

飯塚 佳史 氏

AI・ロボット・ERP支援部 リーダー

宇都宮大学大学院工学研究科卒、これまでに開発部門や生産技術部門を経験し、工場における設備・システムの導入および現場改善を長年従事。現職においては全国各地の中堅・中小製造業を対象に製造業DXについて課題抽出DX構想～要件定義導入～運用フォローまでを行っている。



2 中小製造業における現場DX(ロボット導入・ハード編)

日時 2024年9月11日(水) 13:30~15:45

ポイント 多品種少量生産の中小製造業が、自社のニーズに合った形でロボット導入を成功させるための、具体的な方法を、事例をもとに解説します。

紹介事例の一例 社員数10名の多品種少量生産の切削加工会社が低コストで協働ロボットを導入した事例

講師

徳竹 勇兵 氏

AI・ロボット・ERP支援部 リーダー

日本大学卒業後、鑄造メーカーの生産技術関連部署にて12年間従事。生産設備導入を中心に、近年では画像解析や力覚センサーを用いたロボットシステムの構築や生産ラインと直結した全自動の後処理工程ラインの導入を手掛ける。生産データ分析や作業分析等、現場経験を活かした現場目線のロボット活用支援を行っている。



3 中小製造業における現場DX(AI導入・ソフト編)

日時 2024年9月18日(水) 13:30~15:45

ポイント ロボットや設備を活用したハード的な自動化以外に、中小製造業の生産性を向上するために重要なソフト面のDXについて学びます。

紹介事例の一例 生産計画・生産管理にAIを活用して、生産計画作成の自動化・最適化&効率化に取り組んでいる製造業の事例

講師

飯塚 佳史 氏

AI・ロボット・ERP支援部
リーダー



4 中小製造業における現場DX(脱Excel!基幹システムDX編)

日時 2024年9月24日(火)
13:30~15:45

ポイント 基幹システム(ERP)の導入及び刷新による生産性向上の手法を学びます。なぜ、多くの企業がDXに失敗してしまうのか?基幹システムDXによりリアルタイム生産管理・原価管理を実現する方法を事例をもとに解説します。

紹介事例の一例 基幹システム、BI活用によるデータ集計自動化で10人分の工数を削減した事例

講師

西山 直生 氏

AI・ロボット・
ERP支援部 ディレクター

銀行系システム会社にて、約10年間、金融系企業システム開発のプロジェクトリーダーを経て、同社のシステムコンサルティング部に異動後、製造業、金融業、卸売業のコンサルティングを担当。2004年に船井情報システムズ(現在の船井総研ITソリューションズ)に入社後、同社代表取締役就任後も製造業をはじめ衣料メーカー、ソフトパッケージメーカー、ネットサービス企業のIT導入及び活用のコンサルタントとして支援。2022年より船井総合研究所にて中堅、中小製造業の業務改革を前提としたDX化を推進している。



熊谷 俊作 氏

AI・ロボット・
ERP支援部
リーダー

新卒で船井総合研究所に入社後、自身のデジタルスキルを活かして製造業のDXコンサルティングに従事。AI活用や、データ活用を見据えたデータの取得の支援の他、データ活用のための基盤構築、分析による現場改善、AI活用による生産性向上に至るまでの支援に携わる。改革を前提としたDX化を推進している。

